

# 同志社大学

## 2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2015年 6月 5日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教授	井上 智義
研 究 題 目	日本国内のイメージ教育の成果と問題点に関する教育心理学研究	
研 究 成 果 の 概 要	<p>調査フィールドである、ぐんま国際アカデミーで、12月に初回の調査を開始した。その内容は、(1) コミュニケーション能力を含む学習者の英語力の把握、(2) 日本語と英語のメモリースパンの測定であった。これらの調査結果の結果、従来の研究結果と比較して、長期にわたるイメージ教育の経験者においては、英語力で成績がよいことが明らかになることが予想される。現在は、その分析途中であり、決定的な結論は得られていない。</p>	